
つくば教会だより 2020年10月号

編集:カトリックつくば教会 〒305-0834 茨城県つくば市手代木 261-6
 TEL 029-836-1723 FAX 029-836-4136
 ホームページ <http://www1.accsnet.ne.jp/~mikokoro/>

■信徒会より

◇日本語ミサの再開について:第12次さいたま教区コロナ対応において、10月からはミサ参加者の年齢制限がなくなりましたので、10月18日(日)と10月25日(日)の10時半から日本語ミサを再開できることになりました。ミサ参加者は定員50名という枠がありますので、日本語ミサは二つのグループ分けをして行います。詳しくは、次頁のミサ参加に関する留意事項をご確認の上、ご参加ください。今後、しばらくの間、日本語ミサは毎月第3&4週の日曜日10時半から行われる予定ですが、つくば教会だよりで日時をご確認の上、ご参加ください。

◇つくば教会における英語ミサについて:英語ミサは10月の第1&2週の日曜日8時からと、10月の第3&4週の土曜日18時から実施されます。日本語ミサの信徒の方も事前登録をすることによって、英語ミサに参加できます。参加希望の信徒は下記FACEBOOKから事前登録(登録先着順で50名まで、月に1回参加が可)して下さい。<https://www.facebook.com/TsukubaCatholicChurch/>

◇「信徒会次期会長の推薦」に関するアンケートのお願いと「信徒会活動の担当」に関して

- ・次期「信徒会会長」については、例年通り、信徒の皆様からのご推薦をいただき、候補者選任を行います。推薦票を聖堂入口に置きますので、11月15日(日)までに、聖堂内の木箱に入れて下さい。
- ・信徒会活動の担当については、今年コロナ騒動で一部を除き、ほとんどの活動が中止となりました。来年度の活動もコロナ対応で予測が困難であり、2020年度の担当者に引き続きお願いできればと考えております。担当の継続についてご都合の付かない方は、総務(岩堀、南)までご連絡ください。

◇国際交流会について:10月25日(日)に予定されていたバザーに替わる国際交流会は、コロナ感染防止の観点から、残念ながら中止致します。

■各部会より

◇死者の月に関連して:今年の11月2日(月)は死者の日ですが、ミサを行いません。ただし、例年通り聖堂内に「死者の月」の祭壇を設置し、祭壇脇にカードを用意しますので、ご家族等で亡くなられた方のお名前を記入してお祈りを捧げましょう。(典礼部)

◇信徒動静に関して:教会だより9月号の信徒動静の記事において、「白井志乃さんが東京教区麴町教会へ転出」とお知らせしましたが、「転入」の誤りでした。申し訳ありませんでした。(名簿係)

◇巻頭言の掲載に関して:毎月の教会だよりに巻頭言を掲載しておりましたが、神父様のご都合により、残念ながら当分の間お休み致します。(広報部)

2020年10月 典礼当番表

	10/18	10/25
聖体奉仕者	鈴木 穰 シスターもとこ	歳森 敦 シスターきくこ
案内係	小川 千尋	森 彰一郎
先唱	桑原 直己	鈴木 穰

行事予定表 2020年10月

		ミサ・典礼		学校・会議・講座・勉強会	
日付	曜日	時刻	行事内容	時刻	行事内容
4	日	8.00	英語ミサ		
11	日	8:00	英語ミサ		
17	土	18:00	英語ミサ		
18	日	10:30	日本語ミサ	11:30	定例役員会
24	土	18:00	英語ミサ	13:30	教会だより編集会議
25	日	10:30	日本語ミサ		

＜日本語ミサの再開について＞

日本語ミサは10月から毎月第3日曜日および第4日曜日の10時30分から再開されることになりました。参加希望の信徒の皆様は、下記の留意事項をご確認の上、ミサにご参加ください。

【ミサへの参加】

- ・日本語ミサに参加される信徒の皆様は、毎月第3日曜日あるいは第4日曜日の主日ミサに1回だけ参加できますが、三密を避けるために、ミサに参加できる信徒の定員は50名となります。
- ・各週に参加できる信徒の定員が決まっていますので、信徒の「姓」によって、参加できる信徒のグループを二つに分けて参加いただくことを考えています。
- ・具体的には、当面の間、毎月第3日曜日の主日ミサに参加できる信徒は、“姓がア行からサ行まで”、また、毎月第4日曜日の主日ミサに参加できる信徒は、“姓がタ行からワ行まで”の二つのグループに分けることとなります。なお、ご家族でご参加の場合には、ご家族代表者の姓に準じてご参加ください。
- ・ミサ参加への年齢制限はなくなりましたが、高齢な方ほど、あるいは持病のある方ほど、感染時の重症化の恐れがあることには変わりがないと考えられますので、ご心配の方には、「自宅にとどまってお祈り」を続けていただくことをお勧めします。

【ミサ参加前】

- ・自宅を出られる前にご自身が平熱であることを確認してから、教会までお出掛けください。また、風邪の症状がある場合には無理をせずに、自宅にとどまってお祈りください。
- ・ミサに参加できる信徒の定員は50名ですので、早めに教会までお出掛けください。
- ・教会聖堂入口では、受付担当者が熱の測定、アルコールによる消毒を致しますので、各自マスクを着用し、担当者の指示に従ってください。
- ・その後、担当者が氏名、住所、電話番号、体温を記入するミサ参加者記入票*を配布しますので、聖堂正面のドアの前で受け取ってからお入りください。ミサ参加者は各自ミサが終わる前までに、各項目に記入をお願い致します。
- ・ミサ中にはミサ献金のカゴを回しませんので、聖堂入口に置いてあるミサ献金のカゴおよび一般献金の封筒をご活用ください。
- ・聖堂内は「三密対策」を考慮した着席配置に従って、お座りください。

【ミサ中】

- ・ミサ開始直前に先唱者よりミサ中の注意事項についてのアナウンスがありますので、その指示に従ってミサにあずかってください。
- ・ミサ中はマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保持するように気を付けてください。
- ・オルガン伴奏もコーラスもありませんし、お祈りも心の中でお唱えください。
- ・ご聖体は神父様および聖体奉仕者からピンセットで手渡されます。

【ミサ後】

- ・ミサ後の退出時には、聖堂正面のドアを使用し、記入を済ませたミサ参加者記入票*を必ず担当者に渡してください。
- ・ミサ後には座席等のアルコールによる消毒作業を行いますので、速やかに聖堂から退出し、三密を避けながら気を付けてお帰りください。

＜ミサ参加者記入票*について＞

- ・本項目はさいたま教区からミサの公開において、特に厳守していただく項目の一つです。万が一、感染者が出た場合に、感染経路の追跡が必要になったとき、保健所等に報告するときのみ使用されるものです。個人情報ですので、管理を徹底し、一定期間教会で保存してことになります。

＜新型コロナウイルスの感染拡大に対する教区の対応について（第12次）からの抜粋＞